

2021 年度事業報告書

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

一般社団法人
神奈川県介護支援専門員協会

2021 年度 事業総括

団塊の世代が 75 歳となる 2025 年まで残りわずかとなり、令和 3 年度介護報酬改定は「感染症・災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取組の推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安定性・持続可能性の確保」といった方向性のもとに進められました。各事業所が業務継続計画の策定や I C T の活用といった変化に追われる中、年度末には新型コロナウイルスの新規感染者が過去最大となり、当協会は感染対策をより徹底した上での事業展開が求められました。国としても WEB 会議やリモートワークが推奨されるなか、当協会も協議運営が止まらぬよう WEB 会議を導入し、「はじめての Zoom 研修」や、細かな接続テスト、ハイブリッド研修や小規模での集合研修など、会員ができるだけ事業に参加しやすい環境を作ってきました。当協会が早期に法定研修等のオンライン化に対応していたことから、他の研修団体や県へも情報提供を積極的に行い、また、地域の連絡会に向けてそのノウハウを提供してきました。今後、このオンライン化の流れは変わることはないと思われるため、WEB 研修におけるファシリテーターの養成や、シンポジウム（日本介護支援専門員協会南関東ブロックとの合同開催）の WEB 開催、アンケートフォームや災害時の連絡体制など、オンライン化を積極的に進めてきました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたとしても、構築したこのシステムは今後も活用できるものだと思います。

2021 年度は感染対策に追われるだけではなく、将来に向けての事業展開も積極的に行ってきました。介護支援専門員の知見を共通化・体系化し、利用者が必要とするケアマネジメントを一定以上の水準で提供できるようにするための「適切なケアマネジメント手法」への取組や、AI を活用したケアプランの社会実装に係る調査研究への協力、制度提言のためのデータ収集を目的としたアンケート調査の実施など、着実に将来に向けての歩みを進めています。地域包括ケアシステムという視点においては、地域の連絡会や地域包括支援センターにむけて、災害発生時マニュアルや他県の先進的活動（災害福祉支援ネットワークやコロナ禍支援）の情報共有を行いました。また、相模原市のケアプラン点検の受託（継続）など、職能団体としての取り組みを行っております。これからも地域へむけての情報発信、地域課題の共有と検討、協力体制は引き続き行ってまいります。

また、「神奈川県介護支援専門員協会倫理綱領」の見直しや、ファシリテーター要件の明確化、法定研修と法定外研修のあり方の検討など、組織力を高め、魅力ある組織作りにも取り組んできました。次年度以降、委員会や部会の兼務や任期、地域選出等の働きかけなど、より一層の透明化を図っていく予定です。こういった取り組みの一つ一つが組織の質の向上に繋がっていくものだと信じています。

当協会は 2001 年に特定非営利活動法人として立ち上がり、2017 年に一般社団法人となりました。法人開設から 20 年という節目を迎え、記念式典の開催なども検討しましたが、世の中の状況から開催することはできませんでした。それは残念ではありましたが、皆様と作り上げてきたこの組織をこれからも発展させ続けるため、地域の声に耳を傾け、会員と共にある組織づくりを行っていくことは、当協会の使命だと思っております。

2021 年度 事業内容

1. 介護支援専門員生涯研修体系構築・推進事業（定款第4条第2号事業）

介護支援専門員の法定研修等を柱とした介護支援専門員の生涯研修体系を深く理解し、実践者の資質向上と専門性を高め実効性のある研修として実施されるよう推進を図った。また法定研修、法定外研修、施設介護支援専門員を含めた生涯研修体系の構築、検討を行い、更に、地域包括ケアシステムの中で必要な、多職種連携の視点も踏まえた資質向上の研修等の構築に取り組んだ。

委員会開催：4/21（水）、6/22（火）、8/25（水）、12/21（火）、2/16（水）

1）現任研修等支援会議の開催（県受託）

介護支援専門員の資質向上と専門性を高める生涯研修体系の一環としての研修実施を推進し、会議の実効性を確保するために職能団体等関係機関の研修実施団体と意見交換し共通認識をもち、必要な提案を神奈川県に行った。また、実務研修から主任介護支援専門員更新研修までを視野に入れた介護支援専門員生涯研修体系に関して検討を行い、必要な提案を神奈川県に行った。また、現任研修に対し、研修企画協力や講師派遣の協力を図った。

現任研修等担当者会議：8/25（水）、12/21（火）

現任者研修等支援会議：3/18（金）

2）講師・ファシリテーター研修会の実施

介護支援専門員の法定研修、法定外研修の講師・ファシリテーターの質の向上することにより、研修水準の平準化を図り法定研修のファシリテーターを担える人材の育成のため、ファシリテーター研修会の企画等を行い開催した。

部会開催：4/20（火）、9/14（火）、2/4（金）、3/17（木）

研修会：

step1 4/6（火）82名、4/29（木）70名、8/22（日）16名、10/31（日）37名

step2 5/16（日）39名、5/23（土）68名、5/24（日）42名、11/27（土）30名

step3 6/20（日）126名、12/9（木）28名

step4 7/18（日）59名、7/25（日）58名、1/15（土）29名

step5 8/9（月）74名、8/12（木）、82名、2/22（火）29名

3）主任介護支援専門員研修（県受託事業）

地域包括ケアシステムの構築に向けた課題の把握やその改善、介護保険及びその他の保健・医療・福祉サービスとの連携、他の介護支援専門員に対する指導・助言などを通じて、地域におけるケアマネジメントの質の向上に寄与するための知識と技術を習得した主任介護支援専門員を養成する。今年度より新たな研修形態として集合研修からWEB研修へ変更して実施した。

部会開催：4/8（木）、4/22（木）、5/25（火）、6/22（火）、7/27（火）、8/24（火）、9/28（火）、10/26（火）、11/30（火）、12/21（火）、1/25（火）、2/22（火）、3/22（火）

ファシリテーター説明会：9/3（金）、12/3（金）

前期開催期間：9/16（木）～12/2（木）の12日間（WEB研修・会場）

後期開催期間：12/10（金）～3/15（火）の12日間（WEB研修）

前期修了者：382名

後期修了者：106名

修了者合計：488名

4）主任介護支援専門員更新研修（県受託事業）

主任介護支援専門員に対して継続的な資質向上を図るための研修を実施し、主任介護支援専門員の役割を果たして行くために必要な能力の保持・向上を図った。また今年度より厚生労働省の作成したプログラムに沿って研修会を実施した。

部会開催：4/6（火）、5/14（金）、6/4（金）、6/21（月）、7/14（水）、8/3（火）、9/13（月）、10/12（火）
11/16（火）、12/6（月）、1/19（水）、2/15（火）、3/25（金）

前期開催期間：9/22（水）～11/30（火）の8日間（WEB研修・会場）

後期開催期間：1/17（月）～3/23（水）の8日間（WEB研修・会場）

前期修了者：269名

後期修了者：219名

修了者合計：488名

5）多職種連携研修（県受託事業）

地域包括ケアシステムの中核を担う介護支援専門員を対象に、自己評価シートのアンケート結果から、ケアマネジメントの自己評価が低い項目に着目し、多職種との連携に関する研修を地域課題、面接技術、医療連携のテーマでおこない 介護支援専門員の総合力の強化と資質向上を図った。

部会開催：5/18（火）、6/17（木）、7/15（木）、8/19（木）、10/20（水）、11/18（木）
2/3（木）、3/4（金）

勉強会：7/20（火）

研修会：修了者数 834名

（1）医療知識 修了者数合計 641名

①脳血管疾患 修了者数 279名

（藤沢会場 12/13（月）120名、WEB研修 1/14（金）159名）

②看取り 修了者数 362名

（横浜会場 12/22（水）185名、WEB研修 1/27（木）177名）

（2）医療介護連携・地域課題・面接技術 修了者数 193名 全てWEB研修

①地域援助技術 9/10（金）68名

②面接技術 10/1（金）63名

③医療介護連携 11/26（金）62名

6) ケアマネジメント基礎研修

従来行っていたケアマネジメントプロセスに関する研修の内容を再構築し、ICT化に対応した形で、アセスメント、ケアプラン作成、サービス担当者会議、施設研修の企画をおこない研修会を開催した。

部会開催：4/30（金）、5/24（月）、7/5（月）、8/2（月）、9/13（月）、10/10（月）、
11/15（月）、12/18（土）、1/13（木）、2/24（木）、3/24（木）

研修会：全てWEB研修

10/9（土）アセスメント研修（居宅）参加者：26名

11/13（土）ケアプラン作成研修（居宅）参加者：30名

12/18（土）サービス担当者会議研修（居宅）参加者：18名

1/22（土）ケアプラン作成研修（施設）参加者：21名

7) ケアマネジメント向上研修

実務に従事している現任の介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントに関連する各課題をテーマに、実践に活かせる知識、支援に必要な視点、アプローチの技術などを体得する事を目的として研修会を企画、開催した（全てWEB研修）。法定研修だけでは補えない、より実践的なケアマネジメント力の向上を図った。また、部会内でWEB研修の運営マニュアルの作成をおこなった。今後、地域、研究大会等WEB研修会の際に活用していく。

部会開催：4/12（月）、5/26（水）、8/19（木）、9/30（木）、11/8（月）、1/24（月）

研修会：7/21（水）疾患別ケアマネジメントの視点－誤嚥性肺炎の予防－

講師：齊木 大氏（株式会社日本総合研究所）

参加者 46 名

2/14（月）コーチング研修－相手を伸ばすコーチング活用のヒント－

講師：藤田 潮氏（a n d C s）

参加者：44 名

2/18（金）施設ケアプランの基本を振り返ってみましょう

講師：阿部 充宏氏（合同会社介護の未来）

参加者：41 名

3/26（土）対人援助技術研修会－様々な実践場面を想定した面接技術－

講師：今田 義昭氏（湘南江の島クリニックケアプランセンター）

参加者：30 名

8) 地域包括支援センター職員研修（県受託）

地域包括支援センターに勤務する職員及び市町村職員を対象に、地域包括ケアの理念と総合相談等の一連のプロセスを再認識してもらうとともに、チームアプローチに必要な実践力を高める研修を実施し、地域包括支援センターの適切な運営を確保することを目的として実施した。

部会開催：6/14（月）、7/9（金）、8/27（金）、9/21（火）、10/14（木）、11/15（月）、
12/16（金）、1/24（月）、2/25（金）

研修会：全てWEB開催

①初任者研修

開催日 1日目 10/1（金）、2日目 10/14（木）修了者 87名

②現任者研修総合編

開催日 12/7（火）修了者 104名

③現任者研修個別テーマ編

開催日 2/1（火）修了者 54名

④管理者向け研修

開催日 1/24（月）修了者 91名

⑤市町村職員向け研修

開催日 12/16（木）修了者 31名

9）WEB研修体制構築事業

法定研修、法定外研修においてWEB研修が介護支援専門員として専門性のある研修として実施されるよう、体制構築にむけた検討を行った。

また、WEB研修会の開催を支援するために、受講者、研修講師に向けて開催した。

部会開催：4/19（月）5/20（木）

研修会：全てWEB研修

初めてのZOOM研修 4/21（水）参加者 47名

4/28（水）参加者 60名

5/15（土）参加者 43名

講師指導者研修 6/18（金）参加者 35名

（2）神奈川県介護支援専門員研究大会

介護支援専門員及び介護関連職種を対象とした学術会議を開催し、研究発表の機会を提供することにより介護支援専門員の資質向上を図った。本年度は、日本介護支援専門員協会南関東ブロック合同大会のため、他県との連携も行いながら、企画、運営を行った。

運営委員会：6/28（月）、7/27（火）、8/18（水）、9/15（水）、10/20（水）、11/17（水）、12/15（水）、1/19（水）、2/16（水）

大会開催日：2/19（土）10：00～16：30 WEB開催

大会テーマ：「波 連携でつなぐみらい」

基調講演： 濱岡 邦雅 氏（株式会社シーディーアイ代表取締役社長）

参加者：119名

（3）地域連携事業（定款第4条第3号事業）

1）地域包括連携会議開催事業

各市町村の情報交換や地域包括支援センターの課題に沿った研修・会議を通して、地域包括支援センターを取り巻く新たな課題抽出を行い、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員をはじめとする各職種の役割・機能の再確認・検討を行った。

部会開催：4/23(金)、5/25(火)、6/22(火)、7/5(月)、9/21(火)、10/19(火)、
12/3(金)、1/11(火)、3/14(月)

第1回 7/20(火) WEB開催

「地域包括支援センターにおけるBCP～コロナ禍の活動を通じて考える～」

参加者：34名

第2回 1/28(金) WEB開催

「地域包括支援センターにおけるBCPパート2～日頃の業務の中で出来ること～」

参加者：29名

2) 地域連絡会ネットワーク事業

会議において、本会活動報告や、研修を通して各地域における介護支援専門員の現状や課題共有と解決策の検討、情報交換及び意見集約を行う。会議の内容を地域に持ち帰り、伝達を行う事により資質向上を図った。

部会開催：6/2(水)、6/25(金)、7/30(金)、9/15(水)、11/17(水)、12/14(火)
1/14(金)、2/17(木)、3/22(火)

第1回 パート1 8/16(月) WEB開催

「令和3年度報酬改定の解釈」 参加者：185名

第1回 パート2 8/31(火) WEB開催

「令和3年度報酬改定の解釈」 参加者：135名

第2回 2/28(月) WEB開催

「居宅介護支援事業所における管理者研修～今更聞けない管理者の基本とは～」

参加者：99名

3) 協力団体会員会長会議の開催

協力団体会員会長会議を通じて、情報や意見の交換を行うことで、介護支援専門員のあり方を検討すると共に、県内市区町村ケアマネ団体間の地域連携と協会と地域連絡会の連携を図った。

第1回 10/4(月) WEB開催

内容：・「居宅介護支援事業所におけるケアマネジメント機能向上に資するOJT・事例検討会実践に活かす手引き（日本介護支援専門員協会）」を活用した管理者向け研修
・「居宅介護支援事業所等における管理者研修（実践編）」伝達研修
・意見交換「地域の代表が感じている課題」

第2回 3/31(木) WEB開催

内容：「本会災害支援マニュアル完成報告・本会制度改正・調査研究委員会等地域選出について

・法定研修のガイドラインの次期改定について ～そこから考える地域、地域連絡会の役割・意見交換会『そこから考える地域、地域連絡会の役割について』

(4) 広報・出版事業（定款第4条第4号事業）

委員会開催：4/9（金）、7/12（金）、8/23（月）、10/25（月）、11/29（月）、3/28（月）

1) 情報提供・交流事業

本会からの情報提供のほか、会員相互間の情報交換を促進するため、ホームページやフェイスブック等を活用し、介護支援専門員の活動をサポートした。

2) 機関誌発行事業

広報誌「ケアマネ通信」発行のため、記事の執筆、編集、発刊作業をおこなった。

発刊：12号/8月 13号/11月 14号/3月

3) 出版事業

介護支援専門員実務研修受講試験のための参考書「ケアマネジャー試験過去問で順一問一答 2022」の作成について中央法規出版（株）より依頼をうけ発刊をおこなった。

(5) 制度改正・調査研究事業（定款第4条第5号事業）

委員会開催：5/10（月）、6/7（月）、7/6（火）、8/3（火）、9/7（火）、10/5（火）、11/2（火）
12/7（火）、1/4（火）、3/1（火）

1) 介護支援専門員に関する調査

居宅介護支援事業所のケアマネジメントに対し、区分支給限度額についてアンケート調査を行い、提言のためのデータ収集、検討を行った。

アンケート内容：区分支給限度額について

期 間：10/13（水）～10/30（土）

2) 介護報酬改定説明会の開催

介護報酬改定についての説明、情報提供を行うことで介護支援専門員の資質向上を図るため介護報酬改定の説明会の動画配信を行った。

期 間：4/28（水）～5/7（金）

視聴人数：87名

3) 令和3年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）への協力

株式会社国際社会経済研究所が厚生労働省より受託し実施する「令和3年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）ホワイトボックス型AIを活用したケアプランの社会実装に係る調査研究」に関する協力を行った。

(6) 災害支援事業（定款第4条第6号事業）

委員会開催：4/14（水）、5/18（火）、6/15（火）、7/12（火）、8/17（火）、9/14（火）、
10/12（火）、11/30（火）、1/11（火）、2/7（月）、3/7（月）

1) 災害発生時のマニュアルの普及活動

災害発生時のマニュアル普及活動に向けて、検討、精査をおこなった。

また、緊急時の情報収集に向けて、災害報告シートの作成をおこない、本会ホームページに掲載をおこなった。

2) DWAT応募者研修

開催日時：12/13（月）13時～15時 WEB研修

参加者：8名

(7) ケアプラン適正化支援事業

保険者が実施する介護給付費適正化事業の一つである「ケアプラン点検」をWEBで実施し、ケアプランが自立支援に資する適切なものになるよう、居宅介護支援事業所等に対して助言を行った。

ケアプラン点検実施日：9/21(火)、9/27(月)、10/20(水)、10/20(水)、11/26(金)、11/29(月)、
12/23(木)、12/23(木)、1/25(火)、1/28(金)、2/24(木)、2/25(金)、
3/25(金)、3/25(金) 計14回

(8) 日本介護支援専門員協会との連携事業

日本介護支援専門員協会の神奈川県支部として、伝達研修や会議への参加を行うことにより連携を図っていき、日本介護支援専門員協会が実施する研修への参加と伝達研修の実施をおこなった。

管理者向け研修 12/11（土） 参加者 18名 WEB研修